

2024 年 5 月 26 日

「アマチュア無線の魅力向上アイディア」提案書

1. 提案者
 - ・氏名（グループの場合は代表者）：
 - ・年齢：
 - ・コールサイン（局免許保有者の場合）：J Q 1 G O W
 - ・連絡先 住 所：
 - メール：
 - ・（グループの場合）代表者以外の構成員の氏名・年齢：
2. 提案カテゴリー（AまたはBを選択）
 - A 既に開局している若者や初心者にとっての魅力を一層高めるアイディア
 - B アマチュア無線を知らない若者に興味を抱かせ資格取得を動機づけるアイディア
3. アイディア名：

アマチュア無線の魅力を若い世代に伝えるために…TVアニメ番組を制作しよう！
4. アイディアの概要（200 字以内）：

アマチュア無線の魅力を若い世代に伝えるにあたり、最も効果的な媒体はTVアニメ番組です。近年、女子高生が〇〇する（キャンプ、登山、釣り、etc.）が数多く放映され、若い世代だけでなくシニア世代もその影響を受けて、静かなブームになっていますが、これほど多くの女子高生が活躍する部活動アニメが有りながら、アマチュア無線を正面から真面目に取り上げたものは、ほとんどありません。
5. 詳細説明（図表を含めて4 頁以内）：

アマチュア無線は若者にはあまり馴染みが無く、その割には結構ネタの宝庫でもあると思うのですが、何か制作出来ない理由（金銭面？）でもあるのでしょうか？

そのうち、部活動アニメで取り上げる題材が無くなれば「女子高生のアマチュア無線部」も登場するのではないかと考えているのですが、未だに登場しません。

※話の中で一部ネタとして取り上げたアニメ番組ならばいくつも有りますが…

そこで私が提案するのは、「JARL & JARD 監修のもと『女子高生が主人公のアマチュア無線部』のTVアニメ番組を制作し、アマチュア無線の楽しさをもっと若者にアピールする」イメージ戦略です。

モデルとなる高校は（私の地元ということもありますが…）、過去の活動実績や女子部員の多さ、そして立地的にもほぼ理想的な、茨城県つくば市（筑波研究学園都市）にある「茗溪学園中学校高等学校 科学部無線工学班」です。

神奈川県もアニメの舞台としては良く登場しますが、個人的には出来れば茨城を舞台に選んで欲しいです。簡単なプロットを個人的に考えてみたのですが、1クール12、13話くらいの内容ならば、無線関連のネタには困らないと思いますし、プロの脚本家にお願いすれば、さらに話を面白く膨らませられると思います。

第1話 新入生勧誘／無線部へようこそ！（4月上旬）

第2話 いざ部室へ／怪しげな先輩達との遭遇（4月中旬）

例：怪しい機械（無線機？）を日夜自作する先輩、コミュ障なのに超高速CWで会話する先輩、女子高の無線部と交信することに命を懸ける先輩男子、CQを出してパイルアップを浴びることに快感を覚える先輩女子など

第3話 日々の活動／先輩たちの無線交信を初めて見てカルチャーショックを受ける資格取得の方法は？（ここで JARD 講習会/e-ラーニング等を紹介する）、CW送受信の鍛錬&各種アンテナ・電離層の説明、コンテストに向けて猛特訓など

第4話 初めてのコンテスト参加（ALL JA）／初めての交信で挫折&OB・OGの来訪

第5話 初めての秋葉原／つくばエキスポレスで秋葉原へ機材買い出しに（5月連休）ハムショップ巡り&他校の無線部員や怪しい(?)無線家達とのアイボールなど

第6話 初めての移動運用／茨城が舞台なら、筑波山がよろしいかと（5-6月の土日）

第7話 地元の〇〇ハムの集い参加（茨城は6月なのですが…）／6m&DOWN コンテスト

第8話 初めての夏合宿／無線部の合宿って、フィールドデーコンテストですかね？

無線部といったら山への移動だけど…アニメお約束の水着回はどうする?!

移動運用の候補地としては、海ならば「大洗町」になりますね。

山ならば大子町の「八溝山」に移動運用、袋田温泉で温泉回も実現可能です。

第9話 初めてのハムフェア参加／会場巡り&アマチュア無線の魅力を最大アピール!

第10話 2回目のコンテスト（全市全郡）／今までの特訓の成果を発揮できるのか?!

第11話 初めての ARDF 競技大会(11月)参加／女子高生が自然の中で青春の汗を流す?!

第12話 QS0 パーティ／関東 UHF コンテスト参加／他校の男子部員と淡い出会いが?!

第13話 おまけ回（OBの昔話：アマチュア無線の最盛期／小笠原 DX ペディション）

以前からずっと「こんなアニメ番組があれば、もっと若い世代にアマチュア無線をアピール出来るのになぁ…」と思っていました。ぜひ検討をよろしくお願いいたします。

6. 参考情報（任意）

・過去に内容が近い番組を制作しているアニメ制作会社

① 株式会社マーベラス <https://www.marv.jp/>

『宙のまにまに』※2009年 <https://www.marv.jp/special/soramani/>

天文部ですが、内容的には一番近い作品だと思います

② 株式会社動画工房 <https://www.dogakobo.com/works/>

『恋する小惑星』※2020年

これも地学部ですが、内容的に近い感じの作品だと思います

『放課後ていぼう日誌』※2020年

ていぼう部で釣りが題材ですが、これも比較的近い内容かと…

- ③ C-Station（シーステーション）株式会社 <http://cstation.jp/>
『ゆるキャン△』※2018 年 <https://yurucamp.jp/cinema/>
キャンプが題材ですが、比較的近い内容かと…

・内容はそれほど近くないですが、個人的に作ってくれそうな気がするアニメ制作会社

- ④ 株式会社アクタス <https://actas-inc.co.jp/>
『ガールズ&パンツァー』※2012 年 <https://girls-und-panzer.jp/>
舞台が大洗で茨城繋がり、作品中で登場人物が2アマ取っていましたし…